

第10回 プライマリケア医（小児科医・総合診療医）のための 子どもの心の診療セミナー

第10回プライマリケア医のための子どもの心の診療セミナーを開催いたします。発達障害児の支援は、専門医とプライマリケア医の連携、医療と保健、福祉、教育等、様々な領域間の連携が求められます。発達障害児の診療・支援のポイント、上手な連携方法について、日常診療に役立つお話をさせていただく予定です。多数の方々のご出席をお待ちしています。

日時 2016年2月28日（日）9:15～17:00

会場 ボルフアートとやま <http://www.wohlfahrt-toyama.co.jp/index.html>
〒930-0857 富山市奥田新町8-1

対象 子どもの心の診療に関心のある医師および看護師・保健師・言語聴覚士・作業療法士・臨床心理士等、医療専門職の方、教職員と福祉職の方

主催 日本小児神経学会

後援予定 公益社団法人日本小児科学会、公益社団法人日本小児科医会、公益社団法人富山県医師会、公益社団法人富山市医師会、一般社団法人高岡市医師会、富山県小児科医会、富山市地区小児科臨床懇話会、高岡市小児科医会、富山県小児保健学会、一般社団法人富山県作業療法士会、富山県言語聴覚士会、公益社団法人富山県看護協会、富山市、富山県、公益社団法人金沢市医師会、一般社団法人福井市医師会、富山県自閉症協会

定員 180名（申し込み先着順）

参加費 医師 5,000円、医師以外 4,000円

セミナーの詳細な案内については以下のブログも参考にしてください。

尚、当日会場内では軽食などの飲食は可能ですが、詳細はブログにてご案内いたします。

<http://blog.goo.ne.jp/toyamahattatu>

申込受付 2015年12月1日（火）～2016年2月15日（月）

申込方法 終了しました

問合せ先 日本小児神経学会事務局（東京都新宿区余丁町8-16、ネオメディアトピア4F）

E-mail: childneuro-jscn@mbr.nifty.com ; Fax: 03-3351-4067

第10回会長 八木信一（富山大学医学部臨床教授・医療法人社団八木小児科医院）

同 事務局 宮一志（富山大学小児科医局）

〒930-0194 富山市杉谷2630

E-mail: miya-jes@umin.ac.jp ; Fax 076-343-5029

専門医研修単位 小児神経専門医研修単位2単位、小児科専門医研修単位4単位、
小児科医会「子どもの心」研修単位5単位が認められます。

プログラム

- 8:00～ 受付開始
- 9:15～ 総合司会 宮 一志 (富山大学人間発達科学部)
開会挨拶 【乳幼児健診の現場より】
八木信一 (富山大学医学部・医療法人社団八木小児科医院)
- 9:20～10:25 オープニングレクチャー 発達障害診療のエッセンス—とくに学習障害の医療について—
小枝達也 (国立研究開発法人国立成育医療研究センターこころの診療部)
- 10:30～11:15 落ち着きのないお子さんの外来診療のエッセンス (一般外来での診療のコツ)
荻野竜也 (中国学園大学子ども学部)
- 11:15～12:00 「日常診療および健診における【ことばの遅れ】へのアプローチ」
宮 一志 (富山大学人間発達科学部)
- 13:00～13:50 ぶきつちよな子どもたち ～発達性協調運動障害の気づきからアセスメント、そして支援へ～
中井昭夫 (兵庫県立リハビリテーション中央病院子どもの睡眠と発達医療センター)
- 14:00～15:00 身近な支援者としての提言とコッ—生活の工夫へのアドバイス—
1) 川谷正男 (福井大学小児科)
2) 大屋 滋 (総合病院国保旭中央病院脳神経外科、千葉県自閉症協会)
- 15:10～16:10 自閉スペクトラム症 (ASD) のある子どもと家族へのライフステージを通じた支援
高田 哲 (神戸大学大学院保健学研究科)

● 尚、講演演題は、予定されている内容で、変更されることがあります。